

GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会 第4回多摩専門部会
議事要旨

日時：令和6年10月17日(木)午後5時から午後5時25分まで

場所：都庁第一本庁舎15階15F会議室及びオンライン

1. 開会

2. 審議事項

(1) 「THE ROAD RACE TOKYO」第2回大会の概要及びコース案等について

・大会概要

大会名称「THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025」

競技日程、主催、実施種目

・コース案

(1) エリート男子

スタート会場は「武蔵野の森公園」、フィニッシュ会場は「JR 青梅駅前交差点」とする総距離133.7 kmのコースとする。

武蔵野の森公園をローリングスタート（パレードラン）後、是政橋地点をアクチュアルスタート（リアルスタート）とする。

コースは調布市から青梅市までの13市を通過する。

前回大会の検証を踏まえ、次回大会のコースについては、東京2020大会の自転車ロードレースのコースを活用しつつ、武蔵野の森公園からスタートし、青梅市方面へ北上し、青梅駅前をフィニッシュとするルートに変更する。UCIレース公認に向け、前回大会の72.6 kmから133.7 kmへ距離を延ばしたコースとなっている。

また、住民生活や公共交通機関等への影響をできるだけ軽減できるようなコース設定とするとともに、スタート時間を前倒ししている。レース後半は、山岳エリアに4週の周回コースを設け、観客が何度も走行の様子を見られるよう、観戦ポイントの設置等も検討する。

あわせて、スプリント賞、山岳賞等の表彰を予定している。

(2) エリート女子

スタート会場及びフィニッシュ会場は「JR 青梅駅前交差点」とし、エリート男子における周回コース部分の活用を予定している。

(3) 一般参加レース

スタート会場は JR 青梅駅に近い「天ヶ瀬グラウンド」、エリートにおける周回コースを1周走行し、フィニッシュ会場は「JR 青梅駅前交差点」とする総距離 16.7 kmのコースとする。安全面を考慮し、上りを基調とした3区間でタイムアタックを想定している。

前回大会において、「公道を走りたい」「エリートと同じコースを走りたい」とのご意見をいただいたことを踏まえ、公道でのレースとした。

参加者募集の開始予定は令和7年2月頃、定員は500名程度を想定している。

(4) その他

パラサイクリング、飲食ブース、パブリックビューイング、自転車体験等をフィニッシュ会場周辺において実施予定である。

・今後のスケジュール

11月下旬頃にコースの公表を予定している。その後、12月1日のレインボーライドから本格的な大会PRを開始する。

令和7年1月上旬頃から住民代表説明会の実施を予定している。

3月下旬頃に交通規制情報を公表し、その後、地域住民説明会等の実施を予定している。前回大会の知見を活かし、できるだけ多くの方へ情報が行きわたるように、周知を進めていく。

【委員による質問】

(質問)

- ・ロードレース エリート男子・エリート女子の実施時間が早いのはなぜか。

(事務局より回答)

- ・前回大会の検証を踏まえるとともに、関係者との調整の結果、交通規制による地域や公共交通機関等への影響を緩和するため、前回よりも前倒しする予定である。

(質問)

- ・ロードレース エリート女子のレース実施時間は、午前中の早い時間で終了してしまうが、認知されるための方策は考えているか。また、エリートレースと盛り上げイベントについて一体的に準備・運営を進めて欲しい。

(事務局より回答)

- ・YouTube や J Sports 等でのレース中継を検討している。また、様々なツールを使って大会告知を行っていきたいと考える。あわせて、フィニッシュ会場周辺にて盛り上げイベント等を実施のうえ、集客に繋げていきたい。

(質問)

- ・山岳エリアの周回コースにおける観戦ポイントについて、観客の輸送の検討状況を教えて欲しい。また、自らの自転車で観戦ポイントまで行く観客の対応についても、今後検討して欲しい。

(事務局より回答)

- ・他の大会も参考にしながら現場視察等を行い、集客につなげていきたい。

【異議なし】

3. 報告事項

(1) 東京都の『UCI BIKE CITY LABEL』取得について」

東京都は、国際自転車競技連合（UCI）が認定する『UCI BIKE CITY LABEL』を取得した。

(2) 「THE ROAD RACE TOKYO」第2回大会のUCI公認について

『THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025』（男子）が UCI から国際自転車ロードレース（UCI コンチネンタルサーキット class2）として公認された。

【委員による質問】

(質問)

- ・UCI BIKE CITY LABEL について今後具体的にはどういう流れになるのか。

(事務局より回答)

- ・UCI BIKE CITY LABEL を取得したことで、資料に掲載しているラベルを公文書やイベント等で活用することができる。また、UCI や他の取得都市・地域とのコミュニケーション・PR 連携を図ることができる。

4. その他

(1) 今後の多摩専門部会スケジュール

5. 閉会